



平成 29 年 10 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社城南進学研究社
代表者名 代表取締役社長CEO 下村 勝己
(J A S D A Q ・ コード 4 7 2 0)
問合せ先 教育ソリューション事業部 福島 敏一
(T E L . 0 4 4 - 2 4 6 - 5 2 1 1)

『箱根土曜塾』の運営受託に関するお知らせ

当社は、箱根町教育委員会（以下、「箱根町」）が開講する『箱根土曜塾』の運営を受託することとなりました。『箱根土曜塾』は高等学校入学試験の受験対策として、中学校3年生の学習支援の場を提供することを目的とした公営の塾であり、平成29年10月14日（土）から入試直前の平成30年2月3日（土）までの期間、冬期講習も含めて計18日間、箱根町社会教育センター（箱根町小涌谷520番地）にて開講されます。

1. 内容

ICTを活用してのアクティブラーニングで、当社のWEB学習システム『デキタス』を利用した学習による重要ポイントのインプットと習熟度別演習によるアウトプットを組み合わせた手法（城南アクティブラーニングメソッド、通称JAM）により、生徒の主体的かつ協働的な深い学びを促し、短期間での学力向上効果を高めてまいります。

教材は過去の神奈川県入試問題を分析し、指定期間において最も得点につながりやすい単元を参加者の学力を考慮しながら選定してまいります。演習については、日頃より高校入試対策を中心に中学生指導を行っている個別指導教室「城南コベッツ」の講師を派遣いたします。

教科は英語と数学の2教科ですが、タブレット端末を用いた『デキタス』により国語・社会・理科についても補習的に学習することが可能となっております。

ICTとアクティブラーニングによる主体的かつ協働的な深い学びは、新学習指導要領において重視する項目であり、先行事例として箱根町とともに取り組んでまいります。

2. ICTの利活用

今回の事業受託には、学校教育現場における教育の情報化をサポートしている創業42年の株式会社JMC（本社：東京都目黒区中目黒、代表取締役会長：香月誠一 以下、「JMC社」）よりご協力をいただきました。タブレット端末の導入やサポートなど、ICT環境のソリューションを幅広く提供し、そのノウハウを蓄積してきたJMC社と「城南予備校」の創業56年に及ぶ歴史の中で蓄積してきた当社の学習指導や教材開発のノウハウを組み合わせ、今後も協力関係を強化し、新学習指導要領に示されている教育現場へのICT利活用の促進に取り組んでまいります。

以上